

-----  
[ 成果情報名 ] 白色反射シートによる果樹カメムシ類飛来軽減効果

[ 要約 ] 白色反射シート（タイベック落葉果樹用シート）は果樹カメムシ類の飛翔行動を阻害し、外部からの飛来を防止する効果がある。この効果は、外周のみに敷設しても変わらない。

[ キーワード ] 果樹カメムシ類、白色反射シート、物理的防除法

[ 担当部署 ] 病害虫部・虫害チーム

[ 連絡先 ] 092-924-2938

[ 対象作目 ] 果樹

[ 専門項目 ] 病害虫

[ 成果分類 ] 研究手法  
-----

[ 背景・ねらい ]

白色反射シートはアブラムシ類、アザミウマ類等の飛翔行動を阻害する効果があり、カメムシに対しても定位飛行を阻害する効果が知られている。果樹カメムシ類に対して、誘殺装置を用いた誘導防除法による果樹園への飛来防止技術の開発に取り組んでおり、これを補完する技術として白色反射シートの飛来防止効果を明らかにする。

[ 成果の内容・特徴 ]

- 1．白色反射シート（タイベック落葉果樹用シート）（3 m × 3 m）の中央部に  
おいた集合フェロモントラップへの果樹カメムシ類の飛来数は黒色寒冷紗上に  
置いた場合に比べて減少し、白色反射シートによる飛来軽減効果が認められる  
（図1）。
- 2．白色反射シートを外周にのみ敷設した場合も、中央部に設置したフェロモン  
トラップへの飛来軽減効果がある（図2、図3）。
- 3．白色反射シートの中央部で放したチャバネアオカメムシは飛翔できず、歩行  
のみで移動する（データ略）。

[ 成果の活用面・留意点 ]

- 1．果樹園内へのカメムシ侵入防止技術の開発に活用できる。
- 2．白色反射シートは枝葉による遮光がない場所に設置する必要がある。

[ 具体的データ ]

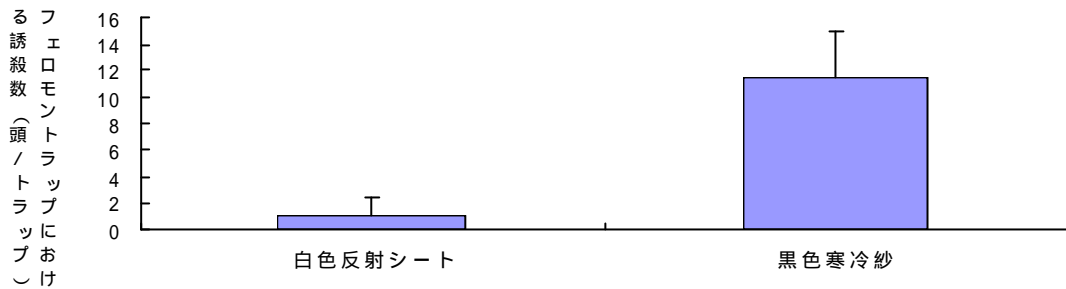


図1 白色反射シート敷設による果樹カメムシ類の飛来軽減効果 (平成17年)  
 図中の縦線はS.D.

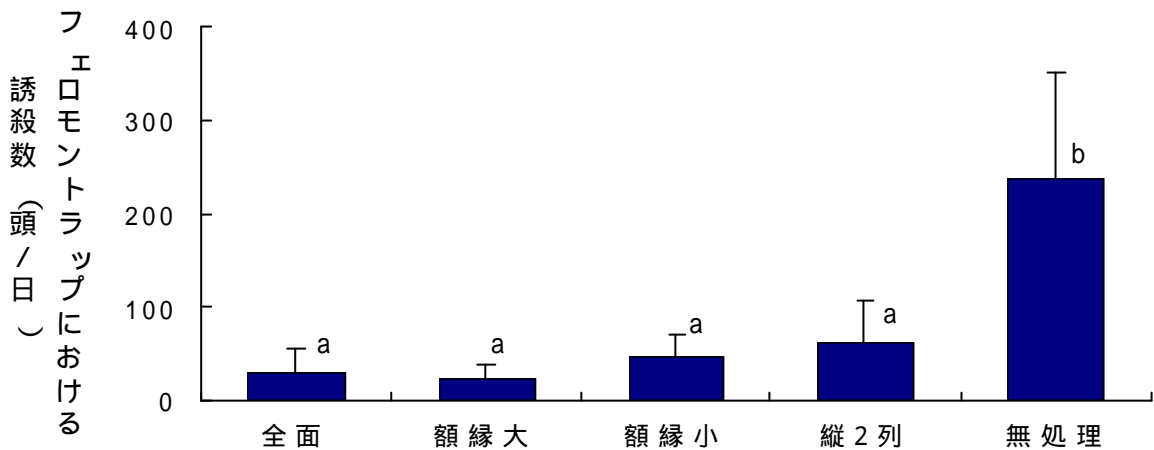


図2 各白色反射シート敷設法と果樹カメムシ類に対する飛来軽減効果 (平成18年)  
 \* 異文字間はTukeyの多重検定により5%水準で有意差有り  
 \* 図中の縦線はS.D. \* 調査期間: 7月2日~9日

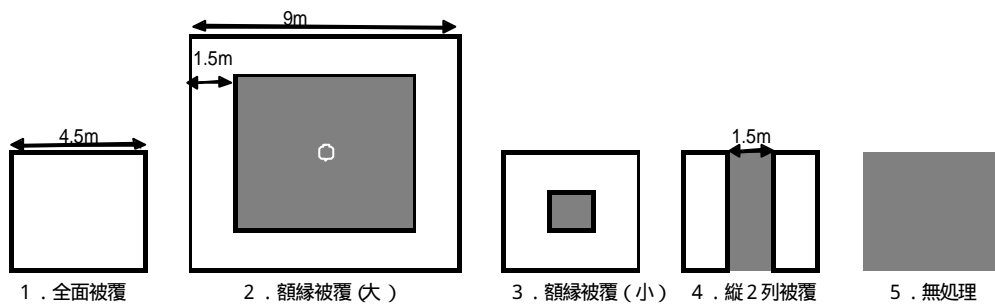


図3 白色反射シートの敷設状況  
 はフェロモントラップ

[ その他 ]

研究課題名: 果樹園侵入回避技術の確立・実証

予算区分: 国庫 (高度化事業)

研究期間: 平成18年度 (平成16~18年)

研究担当者: 手柴真弓、堤 隆文